

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 21 日作成

事務事業名	教育委員活動事業 □ 実施計画事業			所属部局	教育委員会	単位番号	12006				
				所属課室	教育総務課	課長名	新津 岳				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり		予算科目	教育政策推進担当	担当者名	依田 明子				
					会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政 策	23	学校教育の充実		事業区分	01	一般	10	01	01	020	05
					□ 国の制度による義務的事業	□ 施設等維持管理事業					
施 策	36	「生きる力」を育む学校教育の推進			□ 県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業					
					□ 市の制度による義務的事業	☑ その他の事業					
事業期間		□ 单年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 单年度繰返（開始年度 年度） □ 期間限定複数年度（～ 年度）		法令根拠	地方教育行政の組織及び運営に関する法律						
事務事業の概要	事業の内容：期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 毎月の定例会のほか、臨時会や学校訪問、中北地区教委連合会、山梨県教委連合会、関東地区教委連合会の研修事業等への参加。また、先進校、施設等の視察など。			事業費の主な内訳（24年度 決算見込）							
				項目（細節）	金額（千円）	項目（細節）	金額（千円）				
			費用弁償	73							
			普通旅費	33							
			機械及び車輌借上料	79							
						計	185				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	学校訪問22校、教委連の研修事業5回、県外視察研修1回ほか
25年度活動予定	学校訪問22校、教委連の研修事業5回、県外視察研修1回ほか
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
教育委員	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
教育委員会の円滑な運営と機能の向上	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
教育行政の推進	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:学校訪問		回
イ:研修会参加		回
ウ:		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない		
ア:延べ参加委員数		人
イ:		
ウ:		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない		
ア:		単位
イ:		
ウ:		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない		
ア:		単位
イ:		

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円						
トータルコスト	人件費	事業費計 (A)	千円	186	203	203	203	203	203
	正規職員従事人人数	人	2	1	1	1	1	1	0
	延べ業務時間	時間	120	150	150	150	150	150	0
	人件費計 (B)	千円	475	594	594	594	594	594	0
	(A)+(B)	千円	661	797	797	797	797	797	0
活動指標		ア:回 イ:回 ウ:	22.0 5.0	22.0 6.0	22.0 6.0	22.0 6.0	22.0 6.0	22.0 6.0	22.0 6.0
対象指標		ア:人 イ: ウ:	310.0	310.0	310.0	310.0	310.0	310.0	310.0
成果指標		ア: イ: ウ:							
上位成果指標		ア: イ:							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	地教行法に基づいて実施。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか？また、今後の予測は？	基本的には変化はないが、委員に保護者代表が入ることとなった。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	なし。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は？	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	地教行法により、自己点検評価を2年前から行っており、定例会議案の事前配布などの課題が示された。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	ICT教育や国際理解教育のための研修を充実させた。

事務事業名	教育委員活動事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 教育振興に結びつく活動を行っている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 法律により定められており、妥当。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 法律により定められており、適切。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 定例会の活性化と公開、視察研修の見直し等が可能。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 法律に定められており不可能。 <input type="checkbox"/> 法律に定められており不可能。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 すでに、限界に近い経費となっている。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最低限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 偏ってはいない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について) 視察研修のあり方の検討や研修内容の充実を図ることが必要。
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(2) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																			
(2) 改革改善案について	(3) 改革・改善による方向性																			
①研修内容の精査 ②視察研修の内容の充実 ③	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成績水準</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>* 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準				削減	維持	増加	成績水準	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																				
	削減	維持	増加																	
成績水準	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																			
① ② ③	成果優先度評価結果 (11) コスト削減優先度評価結果 (6)																			